



## バスラ日誌（4月13日）

- 1 J3配置替えが実施されたことは紹介したが、新しい配置では日本隊LO島に2人のルーマニア軍LOが揃った。以前はルーマニア軍LOとイタリア軍LOが1人ずつだったが、同じ国の人が揃うとこんなふうになるものかと思う。まあそれだけが原因ではなく、それぞれの個性に起因するところ大なのかもしれない。お隣のル軍LOは、ほんとによくしゃべる。今朝もJ3ミーティングの最中に電話をかけ続け、同僚ル軍LOからも注意されながら、最後までしゃべっていた。他山の石とするという失礼かもしれないが、我々日本隊も同国人の集まりで、日本語で話ができる時にはつい気を抜いていることも多かろうと反省しているところである。あっ、また電話をかけている。ルーマニア語で、何と言っているのかはわからないが、声が大きいので本当につらい。耳栓をすると気を悪くするだろうか？
- 2 4月16日から交代開始と聞いていたので、1週間ほど前倒しで開始されたようである。  
イタリアの総選挙では、野党が勝利したとことで、既に決定されている6月までに約1000名の削減、12月までに撤収というスケジュールにも影響がでてくるかもしれない。
- 3 バスラPRTの調査のため日本から調査団が派遣されてから約3週間が経ち、その感触も相手側に伝わってきたのだろう。最近はそのことに関する直接的な質問はされなくなった。英国も英軍の現地部隊への情報提供にはある程度のタイムラグがあるようで、もう新聞にでているようなことまで聞かれたりする。こちらとしては、無責任なことは言えないので、メディア情報でもこれくらいなら言える、言えないと考えながら答えているが、微妙な問題について聞かれると答えづらい。今日は、R&R掃りのJ9部長から、先日PRT日本調査団への英国側の対応はどうだったか聞かれ、調査の受入とおもてなしには大変感謝している旨答えておいた。それ以上の質問はなかったので、当然だがご存知なのであろう。
- 4 本日快晴。久しぶりにバスラ4名勢揃い、極めて健康。